

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者の目的に合うよう工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		基準は満たしていますが、自由な制作をしているので状況によって適切であるかどうかが変わります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		一部バリアフリーではないです。まだ改善できる箇所があると思われます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			スタッフでミーティングを行い、改善に役立っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		アンケート調査等によって意向を把握しています。それをどう次につなげるか。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者委員をおいていますが、評価は行っていません。外部評価なども、職員間で話し合えたら良いと思う。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修計画の立案、研修への呼びかけ、研修日の人員調整を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者や本人の希望をうかがい、ニーズを検討して計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		個々の目標に応じてアセスメントしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで検討し、立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者個々の状況、ニーズに合わせて活動しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日々のミーティングで利用者個々の課題を検討し、支援につなげています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ニーズに応じて、個別・集団活動ができるように、計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々、話し合いをして支援・役割を確認するようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日の支援終了後、振り返りを行って、記録・共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々、支援内容を記録し、検証しています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			事業所内のミーティングや、実地の状況などの把握をおこなってモニタリングを行い、計画の見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		基本活動でも地域交流の機会に課題があり、一層充実させていくように努めています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		こどもの状況を最も把握しているものを参加させるようにしています。出席している人がしっかりニーズを把握することを目標にしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		相互に連絡を行って情報共有に努めていますが、学校によって情報を提供してくれる状況が異なります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		必要に応じて事前に受入れ体制を整えるように努めます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		不十分な面があります。改善に努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要な情報の提供に努めています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		より一層、機会を確保できるよう努めていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		こども食堂を開催しています。さらに、他の機会を増やせるように努めます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		適宜、参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ツールや送迎時などの会話を通じて行っていますが、それぞれの状況に応じて、不十分な面も見られるため、改善に努めます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者の求めに応じて面談の機会を設けています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際に、説明するようにはしていますが、不十分な面があり一層、丁寧に説明できるよう努めます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者の求めに応じ、子育て相談などの面談などを行うようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者同士の交流を目的とした行事の機会を増やせるように努めていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速な対応に努めています。必要に応じて、担当部署に報告するようにはしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		定期的に情報誌を発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報保護についてスタッフに周知するとともに、セキュリティシステムを導入しています。他児の持ち物が紛れ込んでいたとの指摘が保護者からあり、持ち物のチェック体制を整える必要があります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		必要な情報が伝わるよう、また保護者・子どもから意志を伝えやすいよう配慮しています。周知が不十分な面もあるので、改善に努めます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		こども食堂を設けています。また、どなたでも入場可能な作品展覧会を開催しています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	情報の更新など、あらたに検討が必要な部分があるので、改善していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	さまざまな場面が想定されるので、それぞれの場面に応じた訓練ができるよう取り組みたいと思います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的に虐待防止研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示に従っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		報告書を作成して閲覧できるようにし、ミーティングでも共有しています。